第１号様式（第２・第３関係）

**記　載　例**

（表）

保有個人情報の提供申請書

（日本産業規格Ａ列４番）

|  |
| --- |
| 令和**×**年**×**月**×**日　高齢福祉課長　殿**▲▲居宅介護支援事業所****管理者　〇〇　〇〇**　　　　　　　　　貴課（庁）の保有個人情報について、提供を受けたいので、次のとおり申請します。 |
| 個人情報ファイル簿がある場合は、目的外利用したい又は提供を受けたい個人情報に係る個人情報ファイル簿の番号及び名称 | 番号(一覧) | ― | 名称 |  |
| 目的外利用したい又は提供を受けたい個人情報報の本来の利用目的 | **要介護（要支援）認定を受けるため** |
| 目的外利用したい又は提供を受けたい個人情報の記録項目 | **認定調査票（概況調査、基本調査①及び②並びに特記事項）****主治医意見書** |
| 目的外利用又は提供により業務を行う日又は期間 | **決定通知書の交付を受けた日から** |
| 目的外利用又は提供により行う事務の名称、根拠規定等 | 名称 | **介護（予防）サービス計画の作成** |
| 根拠 | **指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準第１条の２第２項** |
| 目的 | **利用者にあった適切なケアプランを立案するため** |
| 内容 | **介護（予防）サービス計画の立案** |
| 目的外利用又は提供の根拠 | □法第６９条第１項（法令に基づく場合）　根拠規定（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）☑法第６９条第２項第１号（本人事前同意又は本人への提供）　□法第６９条第２項第２号（法令に定める所掌事務の遂行に必要な限度で目的外利用する場合であって、相当の理由があるとき）　□法第６９条第２項第３号（法令に定める所掌事務の遂行に必要な限度で提供する場合であって、相当の理由があるとき）　□法第６９条第２項第４号（統計作成・学術研究のための提供、本人の利益その他特別の理由） |
| 目的外利用又は提供により業務を行う相当の理由又は特別の理由（法第６９条第２項第２号から第４号（保有個人情報を提供することについて特別の理由があるとき）までを根拠とする場合のみ） | 　**利用者が、適切なサービスを効率的かつ迅速に受けるために介護支援専門員等が利用者の心身の状況、その置かれている環境等を速やかに把握する必要があるため。** |
| 法第６９条第４項の制限の必要性 | **なし** |
| 備考 | **対象者氏名：〇〇　〇〇****認定日：令和〇年〇月〇日****被保険者番号：（００００１２３４５６）****生年月日：昭和〇〇年〇月〇日****住所：武蔵村山市本町１―１―１（対象者の住所を記載してください）****提出者：▲▲居宅介護支援事業所　〇〇　〇〇** |

(裏)